

保証書

株式会社 **カスタム**
印ス会

保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

- 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。
- 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - 不適当な取扱い、使用による故障
 - 設計仕様条件等をこえた取扱い、または保管による故障
 - 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - その他当社の責任とみなされない故障

機種名	V-16	シリアル№	
保証期間	年 月 日 より1カ年		
お客様	お名前 様		
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しく下さい。

総合計測器メーカー

株式会社 **カスタム**

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-6-12

PHONE (03) 3255-1117 FAX (03) 3255-1137

CUSTOM CORPORATION

6-12, 3-chome, Sotokanda,

Chiyoda-ku, TOKYO, JAPAN 101-0021

2008年1月初版

交流用検電器 型番:V-16

取扱説明書

このたびは、当社の交流用検電器をお求めいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保存されることをおすすめします。

安全にご使用いただくために

本製品を安全に、末永くご使用いただくために、以下の事項をお守りください。

本文内の ⚡ (危険) は、使用者が事故を起こす可能性を避けるための記号です。また、⚠ (警告) は、本器を長期間にわたって損傷を防ぎ良好な状態でご使用いただくための記号です。

⚡ 危険

電池は、幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。万が一、飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。また、使用済の電池は直ちに破棄してください。電池を過熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中へ入れないでください。

⚡ 危険

先端のプローブ部は樹脂製ですが、突起物ですので、手や目に刺すことのないようご注意ください。

⚠ 警告

プローブの先端を強くこすったりすると静電気が発生し、誤動作の原因になりますのでご注意ください。

ご使用前に、正しく動作するかを確認するため、あらかじめ数値の判明しているもので試してからチェックしてください。

本器を使用しないときは、必ずOFFにして保存してください。

防水について

⚠ 警告

本器は、防水構造ではありませんので、水に浸さないでください。また、水がかからないように注意してください。

メンテナンス

⚠ 警告

不具合が生じたときは、弊社、または弊社代理店に修理を依頼してください。本器を分解することは、絶対にやめてください。精度の保証ができなくなります。

電池の交換のとき、濡れた手で本体内部をさわらないでください。付着した汚れは、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を溶かした洗剤液に浸して固く絞った布で拭いてください。絞り方が不完全な布は使わないでください。

アルコールやシンナ、ベンジンなどの揮発性溶液は、絶対に使用しないでください。

1.特長

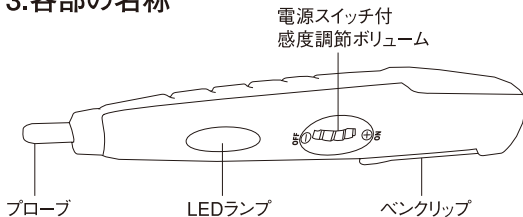
- 交流(AC)の通電状況を簡単操作でチェックする、ペンサイズの検電計です。
- 感度の選択ができる感度調節ボリューム付き。
- ケーブル、コードの被覆の上からチェックできる安全設計です。
- 検電をブザー音とLEDで知らせます。

2.定格、仕様

検電範囲	AC12～600V
検知方法	ブザー音とLEDランプ
寸法・重量	26(W)×145(L)×31(D)、約31g
電源	ボタン電池(LR-44、1.5V)×2個
付属品	取扱説明書

※内蔵の電池は出荷時の動作確認用です。初めてのご使用の際は新しい電池を入れてください。

3.各部の名称



4.測定前の準備

- (1) 外観、構造に異常がないか確認ください。
- (2) 感度調整ボリュームを回し、電源を入れて感度を調整します。既知の電源を利用し動作を確認してください。正常に交流電圧(AC)を検出するとブザーが「ピッピッピ」と鳴り、LEDが点滅します。

5.使用方法

- (1) 被検査対象にプローブを当て、感度調整ボリュームを回して、感度を調整してお使いください。正常に交流電圧(AC)を検出するとブザーが「ピッピッピ」と鳴り、LEDが点滅します。被覆電線の上から検電する時や、コンセント部の検出をする時は、測定環境により検出レベルが変わります。感度調整ボリュームを回して、測定対象にプローブを近付けた時に検電器が反応するようにしてください。
- (2) 本器は低圧用(AC600V以下)です。危険ですのでAC600Vを超える電圧の測定には使用しないでください。また、直流電圧(DC)にはご使用出来ません。
- (3) AC100Vの2線、AC200Vの3線の中の1線は通常は接地(アース)されているので、その線に対しては、反応が弱くなります。感度調整ボリュームを調整して、検電反応が強い方がHOT側、弱い方が接地(アース)側になります。
- (4) 電線が遮蔽されていると検出できません。また、接地されていない金属管、ケースなどに近付けたと誘導電圧で反応する場合があります。
- (5) 高電圧の近くでは、電線に近づけなくても反応する場合があります。また、パソコンや、各種電機製品、IHヒータ等からは電磁波が出ており、それらの電磁波にも反応することがあります。
- (6) 本器は被測定物と本器間、本器と人体間、人体と大地間の"静電容量"を利用して検出する方式を用いています。この静電容量は環境や、使用者により異なるので、最適な感度に調整してからお使いください。尚、検出電流は微量なので、人体に影響はありません。

6.電池の交換

LEDランプが不自然に点滅したり、ブザー音の鳴り方がおかしくなった場合、また動作しなくなった場合は、電池の容量が少なくなっている事が考えられます。次ぎのように電池を交換ください。

- (1) ペンクリップの本体側に爪を引っ掛けてスライドしてペンクリップを外します。
- (2) ボタン電池2個を新しい電池に交換します。電池はプローブ側が+になるようにします。
- (3) ペンクリップをはめ込みます。

